

〈用意するもの〉

単位：mm



アニメーション原稿

厚紙 A4
(原稿が収まるサイズ)

紙ヤスリ



画筆

黒い紙
(原稿が収まるサイズ)

ペーパーセメント



絵の具セット



鉛筆

●その他の道具：カッター、カッティングマット、定規、鉛筆（2B～4Bなどやわらかめ）



ペーパーセメントのはなし
液状の糊です。紙に塗っても、そつたり伸びたりせず、乾いてから貼るとシールのようになり、糊層にはがして貼り直すこともできる、とっても便利な糊です。小さな面積はスティックのりで充分ですが、大きな面積になる場合はこちらがオススメです。



Step 3-1

驚きサーカス団の
フェナキスティスコープ

フェナキスティスコープ、ちょっと舌をかみそうな名前ですよ。日本では“驚き盤”という名でも呼ばれている、原始的なアニメーション装置のひとつです。ソーマトロープに続いて、1832年に発明されました。鏡に向かって円盤を回し、スリットから鏡をのぞきこむと、円盤に描かれた絵が動いて見える、というものです。ごく簡単には割り箸と画紙と厚紙があればできてしまうのですが、今回はたっぷりと飾りをつけてサーカス団のにぎやかな様子が伝わるようにしました。

●原紙 → p.82

